

各報道機関 様

KJ00601481  
2026年1月29日

発信課	福祉保険部福祉保険課
担当者	貳枚田 将人
連絡先	電 話 25-6425
	F A X 26-7654
	E-mail fukushohoken@city.asahikawa.lg.jp

分 類	イベント・行事 <input checked="" type="checkbox"/> 募集 <input type="checkbox"/> 契約・入札 <input type="checkbox"/> 会議・説明会 <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/>
日 程	令和8年2月1日 14時00分 ～ 令和8年2月1日 15時30分
発表項目 (行事名)	令和7年度旭川市社会福祉大会について
概 要 (趣旨・日時・ 場所・内容等を 記入すること。)	<p>旭川市の社会福祉及び共同募金運動の増進に寄与し、功績のあった地域福祉活動及び共同募金運動等関係者を表彰し、感謝の意を表するとともに、「ともに生きる豊かな地域社会」の実現と「じぶんの町を良くするしくみ。」のさらなる普及に向け、地域社会や地域福祉のあり方を考え、互いの役割を共有し、協働して取組を進める機会とすることを目的に開催する。</p> <p>日時：令和8年2月1日（日）午後2時から午後3時30分まで 場所：旭川市民文化会館・小ホール（旭川市7条通9丁目）</p> <p>参加対象者：</p> <ul style="list-style-type: none"><li>(1) 地区社会福祉協議会、地区共同募金委員会などの社会福祉関係者</li><li>(2) 町内会、自治会などの住民組織関係者</li><li>(3) 社会福祉事業実施企業・団体などの関係者</li><li>(4) 民生委員児童委員</li><li>(5) 社会福祉施設関係者</li><li>(6) 市議会議員（民生常任委員会）</li><li>(7) 社会福祉、保健衛生、教育など行政機関の職員</li><li>(8) ボランティア、NPO関係者</li><li>(9) その他、本大会の趣旨に賛同する方</li></ul> <p>次第：</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・開式の辞</li><li>・黙とう</li><li>・主催者挨拶<ul style="list-style-type: none"><li>(1) 旭川市長 今津 寛介（代理 副市長 中村 寧）</li><li>(2) 旭川市社会福祉協議会会長 桑島 保夫</li><li>(3) 旭川市共同募金委員会会長 市田 敏行</li></ul></li><li>・来賓紹介<ul style="list-style-type: none"><li>(1) 旭川市議会議長 福居 秀雄（代理 副議長 品田 とさえ）</li><li>(2) 旭川市民生委員児童委員連絡協議会会長 市川 陽一</li></ul></li><li>・表彰<ul style="list-style-type: none"><li>(1) 共同募金運動功績者</li><li>(2) ボランティア・地域福祉活動功労者</li></ul></li><li>・アトラクション</li><li>マジックショー 「世界一下手な手品師 ミスターゼロ」</li><li>・大会宣言</li><li>・開式の辞</li></ul>
添付資料	有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/>
報道（取材）に当たってのお願い	
備 考	

【問合せ先】 社会福祉法人旭川市社会福祉協議会(企画総務課) ☎23-0742

# アトラクション

## 【マジックショー】

### 世界一下手な手品師 ミスターゼロ

年間 50 回以上、全道・全国各地でボランティアマジックショーを開催。マジックの種類は 200 種以上。

恵まれない子ども達や社会に貢献したいという強い気持ちをエネルギーに公演中。

マジックは独学で「ゼロ」からスタートしたことから、世界一下手な手品師「ミスターゼロ」として、北海道・旭川市を中心に、全道・全国で活躍。



#### 【プロフィール・略歴】

北海道・旭川市在住。

2009 年、福祉施設から依頼があり、ボランティアマジックを開始。

児童養護施設、福祉施設、病院、幼稚園・保育園での公演ほか、イベント出演も多数。子どもや大人も楽しみながらマジックに挑戦できるワークショップも開催。

2008 年 3 月 旭川ガス(株)から旭川ガス燃料(株)へ転籍、営業部長

2008 年 5 月 取締役常務

2009 年 3 月 福祉施設の方から依頼があり、ボランティアマジックを開始

2010 年 7 月 愛娘 奈央 28 歳他界以降マジックは全てキャンセル

2010 年 12 月 周りの強い勧めでマジック再開

2011 年 4 月 旭川ガス(株)転籍 営業本部副本部長

2012 年 4 月 旭川ガス住設(株)転籍

2012 年 5 月 旭川ガス住設(株) 代表取締役社長

2017 年 5 月 旭川ガス住設(株) 相談役

2018 年 5 月 旭川ガス住設(株) 相談役退任

2019 年 2 月 ミスターゼロ 10 周年チャリティマジックショー (アートホテルにて)

2024 年 2 月 ミスターゼロ 15 周年チャリティマジックショー (アートホテルにて)

#### 《 後援企業 》

旭川ガスグループ、オフィスふじまき(株)、大道総合警備(株)、道北バス(株)、旭川信用金庫、旭川ケーブルテレビ(株)「ポテト」

# ボランティア・地域福祉活動功労者 被表彰者

## 【旭川市長表彰】

東旭川町桜岡地区における住民同士の助け合い活動「さくらエール」

### 【活動の概要等】

令和3年から現在にいたるまで、さくらエール「地域お助け隊」により、高齢や病気のため体力に不安を抱えていたり、身近に頼れる家族がいない世帯などを対象に除雪や草刈り、掃除やごみ出し等のちょっとした困りごとの解決に向けた活動を行い、地域住民同士のつながりの維持、構築及び助け合いの体制づくりを行っている。

地域住民の困りごとの解決に向けた活動に加え、生活に異変がないか見守る機能も果たしているほか、防災に対する取組や会館の清掃を行うなど、地域住民が主体となって積極的に活動の幅を広げ、地域貢献に寄与されている。



○地域お助け隊による掃除ボランティア



○地域住民による防災に対する取組

大成地区におけるつながりづくりの活動「ざっくばらんの集い」

### 【活動の概要等】

「ざっくばらんの集い」は平成21年に「大成地区の地域住民が地域にはどんな課題があるのか、気軽に話し合える場を作る」という趣旨で発足し、今日にいたるまで長きにわたり地域住民や関係者が主体となって地域課題について話し合いを行っている。

話し合いで出た地域課題に対し、地域住民や関係者が中心となり解決に向けた取組を主体的に企画・実践するなど、地域課題解決への取組を地域全体で考え、実行できるつながりが構築されている。



○ざっくばらんの集いの様子



○地域住民を対象とした研修会の様子



## 豊田地区における「ぴあふる岩山」を活用した地域交流活動

### 【活動の概要等】

平成 20 年 4 月に「ぴあふる岩山」が開設されてから地域交流活動を開始しており、地域住民向けに事業所の一部を開放し、地域住民と事業所職員とが連携して交流の場や生涯学習の場の創出などの取組を企画・実施するなど活気ある地域づくりに向けた活動を実施している。

また、地域住民による高齢者等の見守りや事業所による独居老人を中心とした配食サービスや自宅前除雪等を通じ、困りごとの解決に向けた活動を行いながら生活に異変がないか見守りを行うなど、地域住民と福祉事業所とが連携した住民同士による支え合いの地域づくりの具現化に努めている。



○事業所を活用した冬場の健康づくり



○生涯学習の場（防災教室）

## 【旭川市社会福祉協議会会長表彰】

[敬称略]

### 旭川龍谷高等学校野球部

(校舎周辺の高齢者世帯等に対する除雪活動)

#### 【活動の概要等】

令和3年11月から、校舎周辺地域（千代田地区の一部）にお住まいの高齢者世帯（70歳以上）で自身による除雪が困難な方を対象に、冬期（11月～3月）における自宅周辺の除雪を無料で実施している。

民生委員児童委員や町内会、地域包括支援センター等の協力を得て、利用希望者を募り、降雪があった日の部活動時（ランニング時等）に、部員が数名ずつの班に分かれ、毎年約20世帯の除雪に当たっている。

地域への感謝の気持ちとして、令和3年から現在まで、校舎移転後も継続して活動されており、対象世帯の高齢者からは、「毎年本当にありがたい。生徒さん達が来てくれると元気も貰える。」などの感謝の言葉を多く寄せられている。

対象世帯を訪問時に、郵便物や新聞等が溜まっているなどの異変があった際には、関係機関への連絡を行うなど、高齢者世帯の見守りとしての機能も果たされているほか、除雪を行っている高齢者を見かけた際には、対象となっていない世帯であっても、声を掛けて手伝いを行うなど、積極的に活動の幅を広げ、地域に貢献されている。



除雪活動の様子

### 安 部 俊 幸

(ボランティア及び住民参加型福祉サービス提供会員としての活動)

#### 【活動の概要等】

令和4年6月、旭川市社会福祉協議会ボランティアセンターの個人活動者として登録。以降、こども食堂（永山ホビーキッチン）や子どもの居場所づくり活動（愛宕・豊岡地区「愛あい」）、小学校における福祉教育のサポート、障がいのある方の外出付添、高齢者の生活支援に係る活動などのボランティア活動を実施。

令和4年7月には、ファミリーサポートセンター介護型事業、認知症高齢者見守り事業、福祉除雪サービス事業（福祉除雪ボランティアマッチング事業）の提供会員として登録され、認知症高齢者の見守り支援や高齢者世帯の除雪活動にも携わられている。

多様なボランティア活動や地域の課題に関心を抱かれ、幅広く活動を継続されているほか、各活動に関わる講習会や交流会にも積極的に参加され、自己研鑽を重ねられているとともに、活動時には、依頼者の気持ちを汲み取りながら他の活動者と積極的にコミュニケーションを図られるなど、目配りと心配りをされながら、真摯に活動されている。



高齢者世帯の草刈り支援の様子

## 北 嶋 純

(民生委員児童委員及び福祉委員、地区社協設立に係る準備委員としての活動)

### 【活動の概要等】

平成 22 年 12 月から令和 4 年 11 月までの長年にわたり、民生委員児童委員（神居西地区）として地域福祉活動に携わられる。

民生委員退任後の令和 5 年 6 月から令和 7 年 11 月の間は、福祉委員（旭川市社会福祉協議会会長委嘱）として、民生委員活動の経験等を活かし、困りごとを抱える地域住民への相談対応や関係機関への橋渡しなど、個人への支援に多数当たられたほか、様々な地域活動におけるサポートや後方支援にも広く取り組まれた。

また、神居中央地区において、地区社会福祉協議会を市民委員会から独立した組織として設立・運営するに当たり、準備委員として、その中心的な役割を担われ、尽力された。

## 鈴 木 法 子

(市民後見人としての活動)

### 【活動の概要等】

平成 25 年度（旭川成年後見センター開設年度）に開催した「第 1 回市民後見人養成研修」を受講され、第 1 期の市民後見人として登録。

平成 28 年 4 月、家庭裁判所から後見人に選任され、市民後見人活動を開始。現在まで約 10 年にわたり活動を継続され、その受任期間は、旭川市内の市民後見人受任者の中で最長となる。

市民後見人が受任する案件は、財産を多く持たない対象者である場合が多い中、必要な支出や支援等の判断といった重要な責務が後見人に求められることとなるが、「本人にとって最善の利益とは何かを常に考えて活動したい。」との理念のもと被後見人に関わられ、市民後見人活動に長期間尽力されてきた。

被後見人からは、認知症が進む中でも、鈴木氏の訪問を楽しみにし、帰り際には、別れを惜しむ発言が聞かれており、鈴木氏が地域の一員として同じ目線で本人に寄り添い、10 年間変わらぬ信頼関係を築きながら支援を継続されている。

## 千 田 加代子

(ファミリーサポートセンター介護型事業提供会員及びサブリーダーとしての活動)

### 【活動の概要等】

平成 18 年 6 月、ファミリーサポートセンター介護型事業の提供会員として登録され、以降、利用者（依頼会員）に寄り添い、支援活動を継続されている。

また、平成 23 年 4 月には、同事業におけるサブリーダーに就任され、提供会員養成講座や意見交流会等の開催に係る協力や実践報告など、支援に携わる提供会員の中心的な存在として尽力されている。

平成 15 年度から開始したファミリーサポートセンター介護型事業は、住民参加型福祉サービスと呼ばれる非営利・有償で行われる会員相互（住民同士）の支え合いの仕組みであり、介護や福祉制度が充実した現在においても、公的制度では対応できない日常生活における多様なニーズに対する支援が行われており、支援を必要とする高齢者やその家族を支えるだけではなく、地域コミュニティとのつながりを維持・再構築する役割も担っており、事業開始の初期から長期にわたり、千田氏が同事業の推進に大きく貢献されてきた。



提供会員養成講座の様子